

# ぽこ・あ・ぽこ

Poco a Poco イタリア語で「少しずつ」という意味です。

第51号 平成17年6月15日 発行

発行 者 社会福祉法人 神戸婦人同協会 子供の家  
〒661-0974 兵庫県尼崎市若王寺3-16-3  
tel 06 6491 2953 fax 06 6498 3444  
支援センター (tel, fax) 06-6491-1811  
E-mail (子供の家) info@kodomono-je.org  
(支援センター) pandy@kodomono-je.org  
URL <http://www.kodomono-je.org>

## 人形劇

五月十三日(金)

人形劇の

方々が、子供の家のホールで人形劇、大型紙芝居、マジックをして下さいました。人形劇「三枚のお札」では、人形と子ども達が劇の合間でやり取りをするなど子ども達は、話の中に入り込んでいました。また、今回はこども家庭支援センター(キャンデー)にいられている近隣の親子の方々も一緒に観ていただきました。



## あ〜い〜いのぼり

五月十四日(土) 兵庫県児童養護連絡協議会主催の「第十四回あ〜い集まれ!こいのぼりの集い」が姫路市の大手前公園で開催され、子供の家の児童二十一名、職員七名が参加しました。兵庫県下の乳児院や児童養護施設(十四施設)が集まり、模擬店、ステージ、施設対抗の競技など行われました。子供の家は、「綿

菓子」のコーナーを担当しながら子ども達と一緒に食事やゲームをして一日楽しみました。また、姫路城の見学の希望者を募って世界文化遺産も見てきました。



## MAGICAL MYSTERY 神戸

五月十四日(土)アート企画の方々より神戸の兵庫民小劇場での「MAGICAL MYSTERY 神戸」のご招待を受け、中高生の女兒九名と職員二名が参加しました。目の前で繰り広げられるマジックに子ども達は夢中になっていました。また、マジックの世界に引き込まれた子ども達は大興奮の一日でした。

## イチゴ狩り

五月二十一日(土) 山田さんのご招待を受けて幼児五名と職員二名でイチゴ狩りに行ってきました。前日

にイチゴ狩りの話を子ども達にしましたが、正直言って反応が悪かったです。子ども達は、何の想像も浮かばなかったのだと思います。当日、畑を見てから子ども達の表情が一変しました。ある子どもは、いちごを一つ取るとそのまま口に運び、また一つ取っては運ぶといった繰り返しでした。その中で赤いイチゴと青いイチゴとの区別がつかず、とりあえず口に入れていた子どもが、青いイチゴは固くて美味しくない事を学び、赤いイチゴだけが取らなくなりました。また、イチゴの他に玉ねぎやソラマメも取らせていただき、とても良い体験になりました。無農薬のイチゴは、甘くて大変美味しく、安心していただけました。帰寮後、子ども達と一緒に大きなソラマメの皮を剥ぎ、早速夕食のテーブルに乗りました。豆嫌いの子も達もこの時は、美味しいと言って食べていました。



## タッチ・ラグビー練習試合

五月二十二日(日)千里国際高等学校でタッチ・ラグビーの練習試合が行われました。前回の試合と同じく残念ながら天候には恵まれませんでした。雨にも負けず試合を楽しむ事ができました。これまでの主力であったメンバーが抜けて新チームとなり一年近く経ちましたが、やっとチームのカラーが出始めた様に思います。各メンバーが自分の役割を理解し、それを実践できてきているのでこれからもできるだけ多くの練習試合に参加しながらチーム力を伸ばしていきたいと思っています。

## わんぱく相撲大会



五月二十八日(土)サンシビック尼崎の相撲場で第六回わんぱく相撲「あまがさき場所」が開催され、子供の家の男児五名(小学一年生、三年生)が参加しました。前日に練習

するなど子ども達は、とても意気込んでいました。当日は、まわしをしめて土俵入りし、いつもと違った真剣な表情で試合に挑んでいました。結果は、準優勝と三位を獲得することができました。

## ともしび子ども劇場

六月四日(土)大阪ガス「小さな灯」運動主催のともしび子ども劇場ミュージカル「虹とサーモン」のご招待を受けて、児童六名と職員一名で大阪市中央公会堂に行ってきました。ミュージカルが始まると子ども達は真剣に観ており、一緒に歌を歌う場面では恥ずかしがる子や楽しく歌う子など様々でした。帰り道では登場人物に名前を言い合ったり、おしゃべりに花を咲かせていました。

## レオ・クラブ「田植え」



五月二十九日(日)滋賀県安土町で「田んぼ教室」が開催され、レオクラブの方々と一緒に児童六名が参加しました。午前中は、お米の選別や殺菌、苗床作りを体験しました。お昼に地元産のお米で作った美味しいおにぎりや豚汁を食べ、本日のメイン・イベントの田植えをしました。裸足になって田んぼに入り、足がぬげなくなる事も度々ありましたが、最後まで丁寧に植える事ができていました。尚、九月に同じメンバーで稲刈りをする事になっています。

## 「大和の家」施設見学



五月二十六日(木)京都府相楽郡精華町にある「大和の家」の施設見学に職員五名が行ってきました。開設されてからまだ一年も経っていないという事で建物はとても新しく設備も整っており、驚かされました。ユニット・ケアを実施されていたり、公文式を導入する予定をされていたりと様々の事を試行錯誤して援助を実施しているとの事です。同じ児童養護施設として大変勉強になり、当施設で取り入れる事ができる所は取り入れて、より向上した援助が実施できるように頑張っています。

ホームページの「子供の家からのお知らせ」、「掲示板」等の過去のデータが消去されてしまいました。原因については、まだ不明ですが、今後の掲載等については、特に問題がないようです。大変ご迷惑をお掛けする事になりましたが、今後、も宜しくお願い致します。

## ホームページのトラブル

ホームページの「子供の家からのお知らせ」、「掲示板」等の過去のデータが消去されてしまいました。原因については、まだ不明ですが、今後の掲載等については、特に問題がないようです。大変ご迷惑をお掛けする事になりましたが、今後、も宜しくお願い致します。

## 編集後記

うっとうしい梅雨の季節が、もう間もなくやってきます。プール開きに子どもたちは、水着のサイズ合わせをして張り切っていました。中学生・高校生の体育祭も早々と終わり、もうすぐ夏が来ることを感じさせる今日このごろです。(k.s)

